

外国人介護士の専門職育成に関する一考察**－外国人介護士へのインタビューから検討する－**

○ 株式会社新栄ライフサービス 就労支援センター門真 氏名 高守 裕樹 (010000)

キーワード：外国人介護士、専門職の育成、スーパービジョン

1. 研究目的

2005年以降、技術交流を目的にEPA（経済連携協定）に基づいた外国人雇用が始まった。日本の福祉分野では介護士の就労が該当し、外国人の介護士が増加しつつあり、塚田（2010）も、外国人介護士の役割は、介護業務を行うと共に、認知症等の専門的支援や他の外国人介護士の教育や訓練も仕事として任せていくことを示唆している。

しかし外国人介護士の研究は、外国人介護士が日本で就労を継続していくための課題抽出や認知症ケアを行うときの留意点の研究が多く、外国人介護士を専門職として育成することを目的とした内容の研究は今後、重要なテーマになる。外国人介護士の専門職育成に対応していくためには、外国人介護士の課題を再度整理し、外国人介護士が日々、業務の中で感じているニーズを把握することが求められる。よって本研究の目的は、外国人介護士へのインタビュー内容をもとに、日々の業務や生活で感じているニーズを把握し、外国人介護士の専門職育成に必要なサポートを検討することである。

2. 研究の視点および方法

本研究の視点としては、外国人介護士の専門職育成という観点から、まず厚生労働省（2018）の「外国人介護士に必要な生活面の支援」（生活面の支援）を土台とすることで、畠中他（2014）が述べた異文化適応が進み、その過程を経て専門職を意識するモチベーションに繋がり、そこから専門職育成に不可欠なスーパービジョンへ至る流れに着目する。

調査方法は、半構造化面接法を用いたインタビューを行う。調査対象者は、特別養護老人ホーム3施設で介護業務に従事している外国人介護士3名であり、2021年7月～2021年9月にかけて実施した。なお、分析方法は質的内容分析を採用した。

3. 倫理的配慮

本研究の調査は、関西福祉科学大学研究倫理審査委員会の承認後（承認番号20-34）、また一般社団法人日本社会福祉学会「研究倫理規程」に基づき実施した。研究の目的、方法、プライバシーの保護のための対策、研究成果を学会等での発表や学術雑誌への論文を投稿する予定であることを記載した書面にて説明し同意を得た。

4. 研究結果

インタビューから外国人介護士が求めているニーズの分析を行い、以下の結果となった。

第1に、生活面の支援ニーズは、厚生労働省（2018）が述べた外国人介護士の職場定着に必要な7項目のうち4項目「住居の支援」「行政手続きや住まいの契約手続き等の支援」「日本語教育等のコミュニケーション円滑化のための支援」「文化・風習への配慮」が抽出

された。第2に、教育的機能のニーズは《介護技術の指導》《介護を拒否する利用者の対応への難しさ》であり、基本的な介護業務から利用者の個別対応までの指導を必要としている。第3に、管理的機能のニーズに共通するサブカテゴリーは《目標とする介護士像》である。しかし、その内容は外国人介護士によって差がみられた。第4に、支持的機能のニーズは《チームで指導を行う環境》《指導者の指導姿勢》であり、サポートの内容よりもいつでも質問や相談ができる環境や指導者の姿勢を求めている。

5. 考察

生活面の支援を充実させることは、田中他（1992）や畠中他（2014）が述べた異文化適応を進め、生活の意義や業務の目標を見出すことができることから、生活面の支援を充実させることは、外国人介護士にとって職場の定着に加え、専門職にステップアップするために必要であると考えられる。

次に教育的機能のニーズは、外国人介護士が現在行っている業務によって左右されると考えられる。また《日本語の課題》もあるため、《視覚情報を用いた指導》を必要としていた。さらに管理的機能のニーズは、外国人介護士によって差がみられたが、これは外国人介護士の将来的な目標や施設の指導内容が影響していることが考えられる。加えて支持的機能のニーズは、日本人介護士との相違点はみられなかった。これは寺田（2019）の日本人介護士を対象とした調査結果からも、スーパービジョンでは、スーパーバイザーの取り組み姿勢が大切であることが明らかになっている。

付記

本研究は、2021年度関西福祉科学大学大学院修士論文を一部加筆・修正したものである。

引用・参考文献

内閣府「令和3年度版高齢社会白書」。

塚田典子「介護現場の外国人労働者-日本のケア現場はどう変わるのか」 明石書店
2010年。

厚生労働省老人保健健康増進等事業「外国人介護人材の受入れに関するアンケート調査」
2018年 5-9頁。

野口 代「外国人介護士（外国人介護人材）による認知症ケアに関する文献的研究」
東大阪大学・東大阪短期大学部教育研究紀要 18号 2021年 57-67頁。

田中共子・松尾 馨「異文化欲求不満における反応類型と事例分析-異文化間インターメディアーターの役割への示唆」 広島大学留学生センター紀要 第4号 1993年 81-100頁。

畠中香織「在日外国人介護士候補生の異文化適応-三層構造モデルに基づく縦断的事例の分析-」岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要 第37号 2014年 67-76頁。

寺田 香「介護支援専門員のスーパービジョンの課題」 北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号 2019年 172頁-181頁。